統合幕僚監部　報道発表資料

JOINT STAFF PRESS RELEASE

https://www.mod.go.jp/js/

令和６年１０月１４日
統　合　幕　僚　監　部

（お知らせ）

中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和６年１０月１３日（日）午後５時頃、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「１６」）及びレンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０３」）の計２隻が、与那国島（沖縄県）の南約４６０ｋｍの海域において航行していることを確認した。

また、１４日（月）に、空母「遼寧」の艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を確認した。

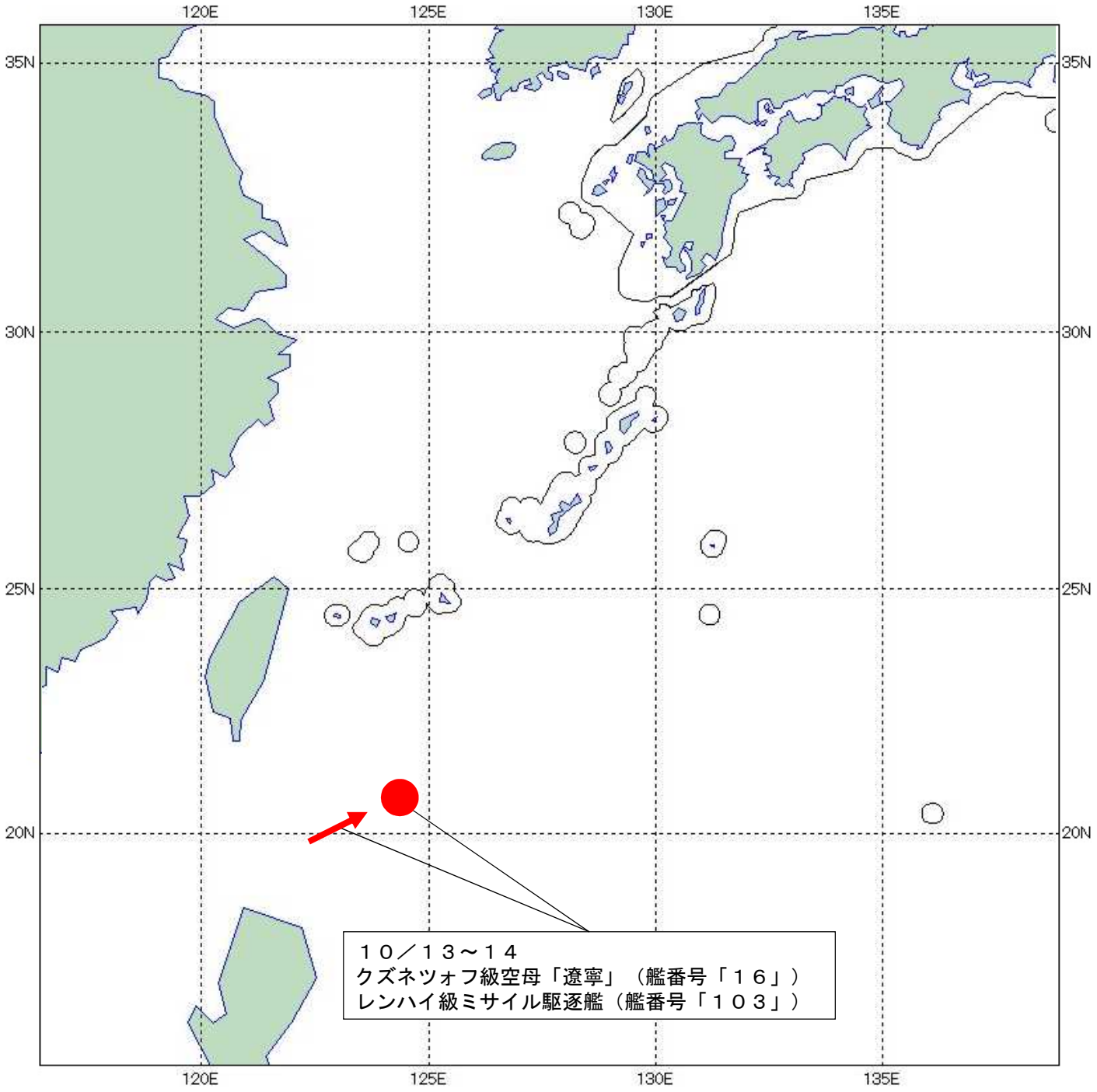
なお、空母「遼寧」は９月１７日（火）から１８日（水）にかけて、魚釣島（沖縄県）の西約７０ｋｍの海域を南進し、与那国島と西表島（沖縄県）との間の海域を南進した後、９月２０日（金）から１０月１日（火）にかけて、太平洋上の海域において艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を行い、１０月１日（火）から２日（水）にかけて、フィリピンの東の海域を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第８護衛隊所属「きりさめ」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。また、艦載戦闘機の発着艦に対し、航空自衛隊の戦闘機を緊急発進させる等の対応を行った。

クズネツォフ級空母「遼寧」（艦番号「１６」）

レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「１０３」）

行　動　概　要



：中国海軍艦艇

：発着艦